



Kobe Shoin Women's University Repository

Title	江戸明治前期の舶載ガラス器
Author(s)	棚橋 淳二 (TANAHASHI Junji)
Citation	研究紀要 (SHOIN REVIEW), 第 45 号 : 1-42
Issue Date	2004
Resource Type	Bulletin Paper / 紀要論文
Resource Version	
URL	
Right	
Additional Information	

<45 号正誤表>

三七頁 一五欄

誤

正
万延元年

江戸明治前期の舶載ガラス器

棚 橋 淳 二

一 はじめに

江戸時代に日本で製作されていたガラス器はほとんど鉛ガラスであった。また文化年間（一八〇四—一八一八）に江戸で無色ガラスの製法が蘭書の翻訳をとおして知られるようになり、天保（一八三〇—一八四四）あたりから、その製法が普及し始めるまでは、ガラス生地は黄色ないし黄緑色・青色をおびていた。しかし江戸時代に舶載されたガラス器の生地は、すでに消色剤が使用されており、またその多くはアルカリ石灰ガラスであった。こうした状況は当時の随筆などに記されている。舶載ガラスの生地が無色であることに関しては、宝暦五年（一七五五）開版の『地獄楽日記』に「ぎやまん彫のこつぷは水晶ちやと見る者もあらうが」とあり、文化二年（一八〇五）以前成立の『北窓瑣談』に「硝子玉の潔白にて、真の水精のごとくなるは、此四五十年許此かた、紅毛国にて新に造り初たる物にて、日本にて器物にもてはやすも、沢山なるは近年の事なり。唐土にても日本にても、いまだ白色の硝子玉は造ること能はず」と記されている。⁽²⁾ また和製のガラスが青味を帯びていたことに関しては、文化三年（一八〇六）刊行の『嗚呼矣草』に「日本製の目鏡は自然に青み有てよろし」とある。⁽³⁾ しかしそのころの舶載ガラスの生地がすべて無色でなかったことは、上記の『北

「竊瑣談」の記事からも察せられる。事実、現存する寛政以前の舶載と推測されるガラス器のなかには、空色を帯びた生地のももかなり見かけられる。当時舶載されたガラス器は、その材質についてだけでなく形態、加飾などについても多くの影響を和製ガラスに及ぼしている。その全貌を明らかにするためには、商館日記や各種の見帳などの記録についても克明な調査が必要であることはいうまでもないが、ここではとりあえず現存する器物の材質・技法について調査しえたことを報告したい。本稿中の資料番号はびいどろ史料庫に係るもので、比重の測定は従前の方法による。なお今回、諸般の事情で材質・技法について確認しえなかつた資料についても、今後の調査の便をはかるため資料名などを記載した。

二 箱書などにより舶載時期下限の明らかなガラス器

ガラス器が収納されている箱には、一々箱の中を確かめる手間を省くために、収納されているものの品名が墨書され、あるいは品名を記した紙片が貼付されていることが多い。器物の多い家では品番・蔵番なども記されている。また時に入手時期・入手経緯などの記されている場合もある。舶載された器物が日をおかずに入手されることは長崎以外では希で、通常は相応の日数を経て入手されたはずである。さらに古物として、あるいは遺品として入手される場合もあり、箱書に記された入手時期は舶載時期下限を示すにすぎない。なお意図すると否とに係らず、収納された器物の箱が入れ替わっていることがあり、全面的に箱書を信用することはできない。さらに明治期に製作されたガラス器のなかには、舶載品と容易に区別しがたいものもあり、ここで取り上げた資料中にはこれら製品の混入の可能性がある。しかし相当数の事例について統計的にみて（厳密な数値に基づくのではなくとも）、一つの傾向が認められれば、よしとすべきで

あろう。

(一) 初期の和ガラスの時代の船載ガラス器(延享—明和…一六七三—一七七二) 付、安永年間(一七七二—一七八一) この時期に船載されたと推測されるガラス器は少なからず現存しているが、箱書によって入手時期の下限がこの時期に特定できる事例はなぜか極めて少ない。表1には該当する資料について年代順に、年代・資料番号・資料名・寸法・比重・材質・技法についての特記事項、箱書(広義の)・補修など当該資料が日本において伝世したことをあらわす事項の記載、註を示す。安永年間(一七七二—一七八一)については「初期の和ガラスの時代」と「高鉛ガラスの時代」の過渡期にあたり、資料の少ないこともあっていずれの時代に分類すべきか未だ決定していない。

(二) 高鉛ガラスの時代の船載ガラス器(天明—天保…一七八一—一八四四)
見帳などの記録からこの時期にはかなりのガラス器の船載があったことが明らかである。しかし「初期の和ガラスの時代」の時期ほどではないにしても、箱書などのみられる資料は決して多くない。それらの資料についての調査事項を、表1と同じ形式で表2に示す。

(三) 和製ギヤマンの時代の船載ガラス器(弘化—慶応…一八四四—一八六八)
この時期の資料はかなり多い。また製品の種類、製造法、加飾法についても変化に富むようである。それらの資料についての調査事項を、表1と同じ形式で表3に示す。

(四) 明治前期の船載ガラス器(明治前期…一八六八—一八八二)
この時期の資料もかなり多い。特にプレスガラスが多く見受けられる。それらの資料についての調査事項を、表1と同じ形式で表4に示す。

三 船載時期下限が未確定のガラス器

(一) 吹きガラス

一九世紀以降に船載されたと推定される種々の酒瓶などがかなり多く残っている。色は暗緑色のものが多いが、無色のものもある。概して気泡を多く含み、粗雑なつくりである。一回きりの使用で廃棄されるものであるから、やむをえないが、江戸時代には塗り箱などに納められ大切に保存されていた。他に脚付き杯などが多く残っている。資料番号・資料名・寸法・比重、材質・技法についての特記事項、箱書・補修など当該資料が日本において伝世したことをあらわす事項の記載、註を表5に示す。

(二) 切子ガラス

無垢のものとは別として、切子は宙吹き・型吹きで成形した器体に施されている。ここで扱うのは総切子またはそれに近いものとし、器体の一部に花切子風の簡単な文様を付した程度のもは、「吹きガラス」に含めた（脚付き杯について、ボウル部分の加飾が花切子風でも、ステムに切子が施されているもの、またフットが角台のものは原則として切子ガラスに含めた）。一般的にみて、材質がアルカリ石灰ガラスのものは、生地が灰青色ないし青灰色を帯び、含鉛ガラスのものは暗灰色を帯びているようである。それらの資料についての調査事項を、表5と同じ形式で表6に示す。

(三) プレスガラス

幕末ころからプレスガラスの船載が増加したようで、皿など十枚・二十枚といった単位で箱詰めされ、残されている。しかもかなりぞんざいに使用されたためか、周辺部に損傷のみられる場合もしばしばである。材質は比重三前後の含鉛ガラス、アルカリ石灰ガラスで、生地はいずれもほとんど無色といってよい。しかし上手の製品はごく少ない。それら

の資料についての調査事項を、表5と同じ形式で表7に示す。

四 近年古物として輸入されたガラス器

近年古物として輸入されたガラス器は、保存されてきたのが外国であったというだけで、製品の材質・技法などを調べる手がかりになる。もちろん当時、日本に舶載されていなかったため、日本のガラス製品への影響については、慎重な判断が必要であろう。製造時期については、在外者の判断によるものを掲げる。それらの資料についての調査事項を、表5と同じ形式で表8に示す。

五 江戸明治前期のガラス製品への影響

江戸明治前期に舶載されたガラス器が、当時の日本のガラス製品に与えた影響を、材質・技法・製品・形態などについて、それぞれの事例を挙げて具体的に示すには多くの紙面を要する。ここでは材質への影響について概説するに留めたい。

冒頭で述べたように化政ころまでのガラス生地は鉛ガラスであった。鉛ガラスは屈折率が高く光沢が強く軟らかいので、切子には適しているが、傷がつき易い。当時、蘭学の影響から化学技術への関心が高まり、酸アルカリの製造が試みられていた。しかし鉛ガラスは酸アルカリに耐える性質が弱く、舶載ガラスのような耐薬性のあるガラスが求められていた。薬瓶の多くは輸入に頼ったが、一部では硼砂を原料に加える工夫もなされていた。また当時の和ガラスは不純物の鉄のために青味をおびており、娘たちからも青味のない無色のガラスの簪・笄が求められていた。これについても

消色剤としての紫呉須を加えることで、かなり上質の生地が製造されるようになっていた。

註

- (1) 自楽『地獄楽日記』巻五（古谷知新『滑稽文学全集』第七巻、文芸書院、大正七年）、一一五頁。
- (2) 橋南谷『北窓鎖談』巻之四（日本隨筆大成編輯部『日本隨筆大成』第二期第八回、日本隨筆大成刊行会、昭和三年）、二四九頁。
- (3) 田宮悠『嗚呼矣草』版本、文化三年刊、巻之一、四ウ、京都大学付属図書館蔵。
- (4) 岡村千曳『硝子雜放』（『住宅と庭園』第六巻第一一〇号、住宅と庭園社、昭和十四年十二月）。
- (5) 戸澤道夫『日本のガラス―その見方、楽しみ方―』（里文出版、平成十三年）。
- (6) 神戸市立博物館『鎖国・長崎貿易の華―ギヤマン／更紗／金唐革―』展覧会図録（神戸市スポーツ教育公社、平成六年七月）。
- (7) 神戸市立博物館『江戸びいどろ展―江戸時代のガラス・粹と美―』展覧会図録（神戸市スポーツ教育公社、平成二年七月）。
- (8) 邑木千以『愛蔵弁あり65 渋井清氏』（『日本美術工芸』二四三号、昭和三十三年十二月）。
- (9) 長崎市立博物館『大出島展―ライデン・長崎・江戸―異国文化の窓口』展覧会図録（長崎市立博物館、二〇〇〇年四月）。
- (10) 神戸市立博物館『明治のガラス展―びいどろからガラスへ―』（神戸市スポーツ教育公社、昭和六十二年十月）。
- (11) 岡泰正『比重値で読むびいどろの時代』（『日本美術工芸』六二三号、平成二年八月）。
- (12) J.S. Spilman : *American and European Pressed Glass in The Corning Museum of Glass*, The Corning Museum of Glass, 1981.
- (13) 棚橋淳二『江戸時代のガラス器の比重(一)』（『研究紀要』第二十六号、松蔭女子学院大学・短期大学学術研究会、昭和五十九年十二月）。
- (14) 棚橋淳二『江戸時代のガラス器の比重(二)』（『研究紀要』第二十七号、松蔭女子学院大学・短期大学学術研究会、昭和六十年十二月）。

(5) 棚橋淳二「江戸時代のガラス器の比重」(「研究紀要」第二十八号、松蔭女子学院大学・短期大学学術研究会、昭和六十一年十二月)。

(6) 棚橋淳二「江戸時代後期より明治時代前期にいたる切子の技法」(「研究紀要」第二十九号、松蔭女子学院大学・短期大学学術研究会、昭和六十二年十二月)。

(7) 棚橋淳二「江戸時代後期より明治時代前期にいたるボンテ筆の利用」(「研究紀要」第三十号、松蔭女子学院大学・短期大学学術研究会、昭和六十三年十二月)。

(8) 棚橋淳二「品川硝子製造所遺構発掘ガラス片類似のプレスガラス」(「研究紀要」第三十六号、松蔭女子学院大学・短期大学学術研究会、平成七年三月)。

(9) 棚橋淳二「三好鹿蔵製造のプレスガラス」(「研究紀要」第三十五号、松蔭女子学院大学・短期大学学術研究会、平成六年三月)。

(10) 棚橋淳二「江戸明治期におけるガラス器の補修」(「研究紀要」第四十二号、神戸松蔭女子学院大学・短期大学学術研究会、平成十三年三月)。

西 暦	資料番号	資 料 名	寸法 cm	比重	材 質 ・ 技 法	箱 書 ・ 補 修 な ど	註
1767	No.1982.173	杯	H.16.5	—	良質の生地 帯灰色 ステムに気泡(チャイマー・ドロツテ)	蓋表：墨書「硝子壺」箱小口：墨書「壺箱」箱小口：墨書「明和四年/亥弥生吉日/□(辨?)屋市右衛門」トを鑑で補修	(4)244頁 11図
1774		ワイン・グラス一対	H.4.5寸		金彩花卉文 オペーク・ツイスト・ステム	箱書：墨書「安永三甲午年三月阿蘭陀人あっれんと うゑるれむ へいとより到来」	(4)244頁 11図
1778		古渡り栓付瓶 台付	H.30.5			差し蓋表：墨書「わ □(記号)/ぎあまんほり/渡硝子/口銀□/安永七年八月□□□□」	(5)56頁 89図

表1 初期の和ガラスの時代の舶来ガラス器 付、安永年間

1802		浅黄硝子香油燈一対			金で唐草風の模様の焼付	享和2年	(4)245頁 14図
1804	No.1998.11	ガラスヴェール若葉文切り瓜剥き角台杯	H.13.5	2.42	帯灰青色 小気泡	差し蓋表：墨書「硝子/酒器」箱上：貼り札「式百七拾四」底：墨書「文化元甲子年□(調か)/代十□」	
1814	No.1987.23	切り瓜剥き文杯	H.13.8	3.17	良質の生地 帯微灰色 ポンテ紙は大きく凹面に研磨 栓にはlunar slicing 文のガラスヴェール	箱側面：墨書「キヤマン/六コツナー番」底：墨書「文化十一年/戊正月」	
1818		カットガラス栓付瓶	H.25.8			蓋：墨書「文化十五年/蘭人持渡キリコ徳利」(陶)	(6)81頁 286図
1820	No.1984.48	ガラスヴェール若葉文杯	H.11.6	3.23	良質の生地 帯灰色 ポンテ紙はそのまま ステムはタンク	差し蓋表：墨書「茲夜光盃/選賢樂聖/子月子花/形影相映/鏡下取鑑 教養珍永」蓋裏：墨書「文政三龍倉庚辰/中秋下瀬心/根岸氏常題/湘南寄松権王」箱の上面側面裏面は龍図	
1827		金彩花卉文ガラス皿	D.32.0	2.42#		蓋表：墨書「葉やまん 吉」蓋裏：墨書「文政丁亥年向屋庵七話二而/植木屋庄兵衛殿ニ相求」(陶)	(7)75頁 183図
1832		カットガラス脚付小杯	H.10.4		綾文	蓋裏：墨書「天保三辰年/八月上旬求之/正貞」	(6)81頁 295図

西 暦	資料番号	資 料 名	寸法 cm	比重	材 質 ・ 技 法	箱 書 ・ 補 修 な ど	註
1832		金彩どう文胸付ガラス杯	H.16.0	3.2#	金彩葡萄酒草文 スタムはダイヤモンド・フアセツテイング	箱側面：墨書「天保三年/秋八月吉日/長崎ニテ来之」	(6)83頁 293図
1833		エール・ガラス・ダイヤモンド・クラヴェール酒杯	H.8.4吋		エアツイストのステム 英王蓋紋草の薔の花の文様	蓋表：「ギヤマンソン愈大酒呑渡辺藏」 蓋裏：「天保四年巳年十二月二十六日夜節分祝後丸山釜屋健二郎に遊びこの酒呑にて十杯流け呑いたし呑取候コソブ也子々孫々々々株成事為後学相記長崎在初申五左衛門」	(8)33—35 頁4図
1835		切子硝子燭台一對				「天保六年未十一月十八日從御台様御内々昌高持領之」	(4)246頁 16図
1839		金彩栓付ガラス瓶	H.29.0	2.4#	金彩部分に葡萄酒草文のガラスエール	差し蓋：墨書「天保十支春小西藏」	(7)76頁 184図
1841		古鏡り大鉢	D.30.5		良質の空地 気泡 白色異物	蓋裏：墨書「天保十二年辛丑四月十八日壬寅/小田原大守/忠□公推芝浜松街御屋敷/交御□七頭孫所購ギヤマン/切子御鉢水四升量口徑壹尺深五寸八分柄箱入/大久保玉水忠記秘什」	(5)55頁 87図
1843	No.2003.23 A-B①/ A-B②	切子角形薬瓶(空)/(身)	H.3.5—4.0 H.12.2 —12.3	2.40— 2.40— 2.41	帯灰青色 側面は車で研磨 ボソテ痕は凹面に研磨 23A ②に気泡 m=2.41 C.V.= 0.344	差し蓋表：墨書「天保癸卯孟春/阿蘭陀櫻巻対/梅華邸舍清况 朱印」	
1843		ビープロ絵入角瓶	H.28.0			「天保十四年卯六月 ひいどろびん入 梅崎文九郎」	(9) 2—3—46
1830— 1844		切子硝子デカンター一對			「無色透明の極めて優良なフ リント・ガラスで底部まで一 面に捺す所なく切つてある。 欧米人の Waterford と称する もの」	「天保年間に輸入されたもの」	(4)246— 247頁 18図
1830— 1844		紅玻璃彫刻コップ	7.9寸		「1830年頃、ボヘミア製」	「天保年間阿蘭陀渡来」	(4)247頁 19図

表 2 高鉛ガラスの時代の船載ガラス器 「比重」欄の#は岡泰正氏の測定値。「材質・技法」欄のmは比重の平均値、C.V.=100σ/mは比重の変動係数(σは標準偏差)

西 暦	資料番号	資 料 名	寸法 cm	比重	材 質 ・ 技 法	箱 書 ・ 補 修 な ど	註
1846		グラヴェール脚付ガラス杯	H.17.8			弘化3年	(6)81頁 287図
1847		カットガラス手付碗	H.6.8		切り格子に露文	蓋：墨書「御城代松平伊賀守様/御内服部半左衛門様b/拝受之/弘化丁未林鐘/中山経孝」(岡)	(6)81頁 288図
1847		古渡りギヤマン菓子鉢	D.14.8		良質の生地 金線	蓋表：墨書「拝領/ギヤマン/御菓子鉢/弘化四年十月二日/漆戸」	(5)55頁 88図
1848		グラヴェール花卉文脚付ガラス杯			グラヴェール若葉文杯	箱側面：墨書「長崎船大工町/内田嘉兵衛より/到来の器なり」弘化5年	(6)144頁 4図
1853		金彩花卉文栓付ガラス瓶	H.25.5	2.4g#	栓にはlunar slicing	箱側面：墨書「金画/ギヤマン/徳和式本」貼札「森山徳和/茗対」嘉永6年	(7)76頁 185図
1854	No2000.102	グラヴェール草花文酒瓶	H.5.3-6.4	2.3g-	良質の生地 身は帯灰青色 栓は身と摺り合わせ 栓はlunar slicing 身のボツ子痕は細摺り C②に大気泡のはじけ痕 Aだけ別文様 m = 2.39 C.V.=1.136	蓋表：墨書「嘉永七甲寅歳米之/舶来提瓶一具/高瀬西□生」箱側面：墨書「舶来提瓶一具入/高瀬氏所持」	
	A-D①	引き提げ(栓)	H.13.5 -13.8 H.16.8 -17.0	2.4 2.3g- 2.3g 2.4			
	No2000.102	グラヴェール草花文酒瓶					
1854		緑色ガラス角瓶	H.27.3			嘉永7年	(7)81頁 186図
1854		バルサンコンゴパイハ入り瓶	H.20.5			嘉永7年 箱小口：墨書「長崎小尻医今井田立松所口(蔵カ)/バルサンコンゴパイハ」	(6)48頁 85図
1859		褐色ガラス瓶	H.34.7		切り口の下に帯状にガラスを巻く	箱側面：墨書「己未//安政六年/五月吉日/大平氏」	(7)80頁 187図
1860	No2001.29	型吹き凹文酒瓶 (栓)/ ①/② (身)	H.9.3 H.19.5	— 2.8g	帯灰黄色 栓は中空	箱底面：墨書「米利堅運瓶一陶/コツフ 両蓋/万延元年歳六月朔/新調 壺主人」コツフは欠	

西 暦	資料番号	資 料 名	寸 法 cm	比 重	材 質 ・ 技 法	箱 書 ・ 補 修 な ど	註
1860	No.2001.111	ガラスニュール葡萄酒切り盆	D.21.7	2.4	帯灰色 口切りは車で研磨 底面は吹いたまま 底面・側 面に葡萄酒草文	差し蓋表：墨書「万延元年/ギヤマン/ 平鉢(鉢)入/申三月吉日求之/奴賀氏」 箱側面：墨書「奴賀氏」	(9)
1861		白切子鍍酒瓶	H.34.0		縹・白腹面取り	差し蓋表：墨書「密封/白切子鍍 酒瓶/□□」箱底面：墨書「文久元年 /酉六月癸之/代銀六拾目」	2-3-66 (4)8頁
1862		ガラスコンボート	H.12.8	3.15#		差し蓋表：墨書「文久二戌年於/浪花 求之」	(7)75頁 186図
1862		カットガラス脚付杯			腰面取り	蓋裏：墨書「文久壬戌曆/□□調之」 箱小口：墨書「蘭子コツチ/密封」	(6)143頁 図2
1862		本切子金字入坏	H.12.7			「本切子鍍金字機縁六角台高脚盆入 森栄」 「文久二年壬戌八月求之」	(9) 2-3-48
1864	No.1968.1 ①/②	乳棒/乳鉢	L.10.9 D.9.8	2.53 2.52	m=2.53 C.V.=0.198	箱書 元治元年	
1865		金彩藍色ガラス碗	D.12.7	2.42#		元治2年 箱小口：墨書「きやまん 櫛(マ)理大櫛口」(側)	(7)38頁 189図
1865	No.1970.33	切子菊/格子に襷文/八角 鉢	D.25.7	2.4		箱書 慶応元年	
1866	No.1991.26A -E	ガラス剣菊/矢来(凸)文 皿	D.17.6- 18.1	2.51	良質の生地 帯微紅灰色 皿 ボソノテ痕は車で研磨 28Cは 底の一部まで m=2.51 C. V.=0	蓋表：墨書「新ギヤマン皿」蓋裏：墨 書「慶応二丙寅初夏/□□(然山) 小口：墨書「蘭井/密封/新ギヤマン皿 /五枚」	
1867	No.2002.153 ①/②	ガラス菊/矢来・円文蓋 物(蓋)/(身)	H.7.7 H.6.0	2.51 2.52	良質の生地 帯灰色 気泡 皿ボソノテ痕は研磨 m=2.52 C.V.=0.199	蓋表：墨書「キヤマン 菓子皿/山木 店」箱側面：墨書「慶応三/丁卯九月 日」上からみて右回りに「キヤマン菓 子皿」「□州小口□/木杉氏」「キヤマ ン菓子皿」	

西 暦	資料番号	資 料 名	寸法 cm	比重	材 質 ・ 技 法	箱 書 ・ 補 修 な ど	註
1868	No.1987. 18	プレスわらび/わらび文 皿	D. 17. 9	2. 5 ₂	良質の生地 帯灰青色 皿ボ ンテ痕は車で研磨 気泡	蓋表：墨書「キヤマン/菓子鉢」蓋裏： 墨書「此辰御一新ニ付天坂表へ/御親 征行幸ニ付名々□ニも被□運候/但し親 用之儀ニ付別段町旅宿被下候則/安土 町三丁目和泉屋大兵衛卜申方へ旅宿ニ 相成/凡日數五十日並運留仕る尤三月 下旬方/閏四月上旬迄之間也然し此 御主/相成條ニ付名々共も上京仕る節宿 主方/此品鑑別之為□申し候所ニ御座 候間石之文書印/申置候者也/干時/慶 応四戊辰年閏四月上旬/川端正興記之」	no. 1485, p. 384 (12)

表 3 和製ギヤマンの時代の船載ガラス器 「比重」欄の井は岡泰正氏の測定値。「材質・技法」欄のmは比重の平均値、C.V.=100σ/mは
比重の変動係数(σは標準偏差)

西 暦	資料番号	資 料 名	寸法 cm	比重	材 質 ・ 技 法	箱 書 ・ 補 修 な ど	註
1870	No.1981. 318	プレスダイヤ・蝶旋/啓 草文皿	D. 21. 7	2. 5 ₃	良質の生地 帯微灰青色 皿 ボント痕は車で研磨 鼠込み の火磨きで残る型痕は車で研 磨	蓋表：墨書「明治三庚午年/キヤマン 古ノアタリ中皿/二月吉日/山口盛郎求 之」「古ノアタリ」即ち古渡りであるた め明治3年古物として購入	
1871	No.1964. 11 A/B	御神酒徳利	H. 11. 2 H. 11. 0	2. 5 ₃ 2. 5 ₄	底は大きく突き上げられ、ボ ント痕はそのまま 生地は青 色を強く帯びる 気泡 m= 2. 5 ₄ C.V.=0. 197	蓋表：墨書「明治四年未十二月吉日/ 菓子御神酒塚寄村(総ルビ)/傳聞屋」 箱側面：墨書「和江浦/此器河上屋作 吉/ヨリ土産」小口：墨書「明治四 年未十二月吉日/菓子御神酒塚寄村(総 ルビ)/此主御聞屋」	
1877	No.2003. 9	プレス縦筋文コンポート	D. 21. 1	3. 0 ₆	帯和灰色 ボウセルとステムを 融着	蓋表：墨書「硝子腰高/菓子入」箱横 面：墨書「硝子腰高/菓子入」底 面：墨書「硝子腰高/菓子入/明治十年 第一月日/横浜三吉町四丁目/堤磯カ 衛門」	

西暦	資料番号	資 料 名	寸法 cm	比重	材 質 ・ 技 法	箱 書 ・ 補 修 な ど	註
1877	No1983.16	金彩花文杯	H.11.4	2.4s	帯微緑灰色 に研磨	差し蓋：曇凸「ギヤマン/コツツ/杓杓」 箱裏面：曇凸「明治十年/巳(マラク)箱 月吉祥日/左々木所持」 17は其鏝でス テムを補修	
	No1983.17	金彩花文杯	H.10.5	--	帯灰色 ポンテ痕は凹面に荒 摺り		
1879	No1983.95 A—G	プレス長短矩形コップ	H.9.8— 10.1	2.5i— 2.5s	良質の生地 帯皆灰色 皿ボ ンテ痕は車で研磨 95Bに気 泡 m=2.52 C.V.=0.350	蓋表：曇凸「ギヤマン/水呑/拾式入/山 中本家」箱小口：曇凸「ギヤマン/水 呑/拾式之内」箱側面：曇凸「明治拾 式年/新調之」箱側面：曇凸「山中本 家」	
	1879 No1992.7	プレス八重菊/輪つなぎ 文大皿	D.25.6	2.5s	上手のプレス皿 皿ボンテ痕 は平摺り	蓋表：曇凸「キリコ/菓子鉢」箱底 面：曇凸「子時明治十二年/鷹掣之ス」 英国意匠登録1867の臨刻	
1879	No1988.43 A/B	切り瓜剥き杯	H.13.2	3.0s 3.0r	良質の生地 帯微灰色 ポ ンテ痕は大きく凹面に研磨 m=3.08 C.V.=0.163	蓋表：曇凸「明治十二年卯八月表之/ キヤマン/コツツ/初代/尾添秀三郎」箱 小口：曇凸「明治十二年八月/求之」小 口：曇凸「キヤマン/コツツ/式本/初代 /尾添秀三郎」	
			H.13.1				
1880	No2001.41	釣燈籠の板ガラス	D.15.4	2.5i	厚さ2mmの摺りガラスに蝋の 水彩、他に蝋の水彩、松原に 白柳のガラス絵 無色と藍色 の玉飾り 鉄の針金使用	蓋表：曇凸「ガラス釣燈籠 志村/兵 衛町/昌武氏」 蓋裏：曇凸「明治十三 年六月/調之」	

表4 明治前期の船載ガラス器 「材質・技法」欄のmは比重の平均値、C.V.=100σ/mは比重の変動係数(σは標準偏差)。「箱書・補修な
ど」欄の箱の「横面」は箱の側面板が風車状に組み合わさっていて、小口・側面の区別のできぬもの。

資料番号	資 料 名	寸法 cm	比重	材 質 ・ 技 法	箱 書 ・ 補 修 な ど	註
No1950.1①/②	金彩花卉文角瓶(注)/(身)	H.4.6 H.20.5	2.4s 2.4i	帯灰青色 ポンテ痕はそのま ま 気泡 m=2.42 C.V.=0.207		
No1957.5①/②	銅口淡緑色角瓶(注)/(身)	H.3.1 H.28.8	7.5 —	梨状ボンテ痕 大気泡 蓋の 受け口に液を溜め、蓋をして気 密性を確保	塗り箱	
No1957.8	茶褐色瓶	H.34.9	2.7i	ボンテ痕なし 口縁の下に帯状 にガラスを巻く 大小気泡	塗り箱	

資料番号	資料名	寸法 cm	比重	材質・技法	箱書・補修など	註
No1957.11	暗褐色角瓶	H.27.5	2.6 _g	環状ボソテ痕 大小気泡 ボソテ痕はそのまま 口縁の下に帯状にガラスを巻く	塗り箱 差し蓋表：梅鉢紋	
No1957.12	暗緑色ぼうふう瓶	H.17.4	2.6 _g	板ガラスのL.11.7cm 厚さ1.5mm 帯灰青色 上下切り口の山形に研磨 表裏にガラスで草花文と麻の葉文		
No1959.65	クラヴェール花卉文板ガラス入り鼈甲櫛	L.12.4	2.4 _g	帯灰色 ツーピース杯 ボソテ痕はそのまま		
No1959.84	切子莨文杯	H.7.6	3.1 _g	ボソテ痕なし 帯灰青色 口縁の下に帯状にガラスを巻く m=2.53 C.V.=0	蓋表：墨書「阿闍陀銘酒 二瓶」	
No1960.13A/B	フーク付き瓶	H.22.4 H.23.0	2.5 _g	帯靑黄色 底面は車で研磨		
No1970.1	クラヴェール花文型吹き口切り盆	D.25.2	3.0 _g	帯靑黄色		
No1970.29	金彩羽根文口切り猪口	D.5.2	2.6 _g	帯微灰黄 ボソテ痕なし		
No1972.14	クラヴェール山水文板ガラス入り鼈甲櫛	L.13.9	2.5 _g	板ガラスのL.13.4cm 厚さ1.5mm 帯灰緑青色 上下の切り口のみ山形に研磨		
No1981.227A-C	クラヴェール雲に鳳凰文板ガラス	L.23.6	2.51- 2.5 _g	厚さ1.5mm 帯靑緑色 m=2.52 C.V.=0.374		
No1981.252	クラヴェール虹花文エゾソライスト杯	H.13.2	—	良質の生地 帯微紅灰色 ボソテ痕はそのまま 小気泡		
No1982.68A/B	瓶	H.27.9 H.27.7	2.5 _g 2.5 _g *	淡灰黄色 底を強く突き上げ ボソテ痕はそのまま 小気泡多数 68Bに大気泡 m=2.55* C.V.=0.196	差し蓋表：墨書「徳理 一村」	
No1982.239A/B	瓶	H.23.0 H.24.1	2.5 _g 2.5 _g	帯微靑灰色 内側は白霜 小気泡 内側は白霜 m=2.53 C.V.=0.594	蓋表：墨書「硝子壺/徳利/巻封」箱小口：貼札「硝子壺徳利一村」	
No1982.283	エゾソライスト杯	H.17.8	—		差し蓋表：墨書「紅毛コップ」	
No1983.92	オバエソライスト杯	H.17.4	2.4 _g	帯微褐色	箱	

資料番号	資料名	寸法 cm	比重	材質・技法	箱書・補修など	註
No.1983.2000①②	暗黄緑色きぬた形瓶(竹製桂)/(身)	H.5.2 H.20.0	— 2.6s	大気泡 ポンテ痕はそのまま 口縁に帯状にガラスを巻く	黒塗り箱 竹製の桂	
No.1994.29①②	銅口カッタロルフ瓶(銅製桂)/(身)	H.1.1 H.27.7	— 9	帯灰黄色 ポンテ痕はそのまま	桐箱 差し蓋 虫食い	
No.1997.92B	金彩乳白蓋物				箱 英国意匠登録1848の彫刻のヌーブ 入れ地	
No.1998.12	型吹き破文小鉢	H.6.8	3.1s*	帯灰青色 破文は型口辺・台は切り 底は刺繡文(不整)	蓋表：墨書「キヤマン/コツア」	
No.2001.5	暗黄緑色きぬた形酒瓶	H.28.9	2.7s	気泡 ポンテ痕はそのまま 緑に帯状にガラスを巻く に型痕	箱側面：墨書「吉安太郎左衛門□/か らす徳利」	
No.2001.6	金彩唐草文杯	H.10.8	2.4s	帯微黄灰色 ポンテ痕なし	箱側面：貼札「第七七号/キヤマン/蓋 朱印」	
No.2001.32 A-B①/A-B②	グラヴェール垂れ幕文酒 瓶(桂)/(身)	H.7.2- 7.4 H.23.2- 23.6	3.1s 3.1s	良質の生地 桂はlunar slicing 摺り合わせ 身は帯青灰色 ポンテ痕は大きく凹面に研磨 m=3.17 C.V.=0.158	差し蓋表：墨書「玻璃徳利一対」貼 札：「(朱)リ/第一六号」	
No.2001.38①②	金彩唐草文酒瓶(桂)/(身)	H.7.0 H.24.5	— 2.4	帯灰青色 小気泡 桂は中空 lunar slicing 身のポンテ痕は凹 面に研磨 微小気泡 金彩は磨 き登	箱側面：墨書「金剛石/徳利」側面： 墨書「金剛石/陶」面小口：貼り札「(朱) 第四号/キヤマン/大徳利」	
No.2001.40	青・白・緑ツイストグラス	H.15.2	3.1s	良質の生地 小気泡 ま 小気泡	蓋表：墨書「キヤマン/こつあ」箱側 面：貼札「キヤマン/こつあ」	
No.2001.72	グラヴェール花文オベ ラツイスト杯	H.13.5	2.4s	帯紅灰色 ポンテ痕はそのまま 複式ツイスト	箱小口：墨書「ぎやまん/かうふ/寅(符 号カ)木助」	
No.2001.114	中空ヌテム杯	H.9.3	—	帯灰青色 ポンテ痕はそのまま	蓋表：墨書「ちよく」箱小口：墨書 「キヤマン/こつあ」小口：墨書「ギ ヤ□□/蓋」	(8) 32-33頁 3図
No.2001.121	金線型吹き菊形口切り盆	D.31.4	3.1s	良質の生地 帯灰黄色 小気泡	塗り箱	

資料番号	資料名	寸法 cm	比重	材質・技法	箱・補修など	註
No2002.121	ダイヤモンド線彫り獅子文コック	H.16.4	2.60	帯暗灰色 小気泡 盾には左前脚に7本の矢、右前脚に剣、頭に王冠の獅子 盾の左右に王冠の獅子 赤褐色顔料の痕	箱横面：貼札「獅々模様/硝子酒器」	
No2002.123	螺旋文黄色瓶	H.17.9	2.48	ボンテ痕はそのまま 多気泡	合わせ箱蓋表：貼札「茶櫃子花生」 蓋裏：墨書「求之/文化甲子歲/高取源一殿」箱横面：貼札「硝子花瓶茶色吉」横面：貼札「□□□茶色吉」	

表5 吹きガラス

資料番号	資料名	寸法 cm	比重	材質・技法	箱・補修など	註
No1966.9	切子格子に露文杯	H.9.6	3.12	ボンテ痕		
No1966.18	切子格子に倭文受け皿	D.18.8	2.40			
No1966.19①/②	切子輪つなぎにストローペリーダイヤモンド文瓶(径)/(身)	H.5.7 H.22.4	2.40 2.41	帯灰黄色 内側にラスター口縁に泥塗 m=2.41 C.V.=0.208		
No1978.5	切子露文杯	H.11.6	3.45			
No1980.7A—B①/ A—B②	切子瓜剥き文盛付き瓶(径)/(身)	H.7.0 —7.1 H.21.5 —21.8	3.25 3.25*	m=3.25* C.V.=ca.0	箱	
No1987.19	金線切子十四角杯	H.12.8	—	帯暗灰色	花梨でフットを補修	
No1987.20	切子瓜剥き文杯	H.11.9	3.11	良質の生地 帯灰色 ボンテ痕は四角に研磨 ステムは八角に研磨	差し蓋表：墨書「切子台コック」	
No1988.39	金線ガラスヴェール花卉文角各杯	H.11.5	2.41	帯紅灰色 ボンテ痕は平らに研磨 ステムは八角に研磨		
No1988.41	切子縦筋文玉付き杯	H.10.8	3.22	良質の生地 帯微紅灰色 ボンテ痕は凹面に研磨	箱 蓋欠	

資料番号	資料名	寸法 cm	比重	材質・技法	箱書・補修など	註
No1998. 81	切子花緑受け皿	D.26.8	2.44	良質の生地 帯微青色 総切子上手	蓋表：墨書「ひいとろ/ぎやまんぼり平鉢一」 箱小口：墨書「ひいとろ/平鉢一」 貼札「は/廿七」[声]	
No1999. 77 A-B①/A-B②	玉切子・腰切子デキヤンター(栓)/(身)	H.7.0 H.18.8- 19.4	- 2.54	栓は帯黄灰色 身は帯微青灰色 栓は中空 身のボツテ痕は大きく凹面に研磨 瓶の口は水平に研磨 Aは「49」 Bは「35」の摺り合わせ番号 m=2.52 C.V.=0	差し蓋表：墨書「キヤマン瓶忌対」	
No1999. 87	金線切子十四角杯	H.13.1	-	帯灰青色 小気泡	箱修	
No2000. 46	切子クモの巣/斜筋文船形花緑鉢	D.20.3	3.14	帯黄灰色 内側にクリアリング	蓋表：墨書「キヤマン/船形菓子鉢忌」 箱小口：貼札「三百四拾八/キヤマン/舟形ノ英」	
No2001. 39	金彩唐草文切子十三角口切り杯	H.14.3	2.45*	帯灰灰色 ポツテ痕はそのまま 金彩は磨き金 微小気泡	蓋箱側面：貼札「(宋)第拾号/キヤマン/こつあ」	
No2001. 63	御所絵軸蓋	L.62.0	2.45	帯微青緑色 側面・小口はすべて摺りガラス 側面の一部に一對のくはみがあり、金具を固定していった痕カ	蓋表：貼札「ギヤマン御所絵軸蓋」 蓋裏：墨書「此図筒者以□々宮所竹所持御軒極端々坊写図筒二節之工合竹の太ミ万道よく似寄候二付切方節而又写し置者也嘉永四年辛亥初夏仲旬」 「図筒」とあり、合わせ箱カ 箱小口：貼札「番号(宋)壺円大七号/種別ギヤマン/御所絵/軸蓋/筒林極端」	
No2001. 66	グラザユール蘭船山水文角台杯	H.12.9	3.04	良質の生地 帯灰灰色 ポツテ痕は凹面に研磨 グラザユールは長崎カ	同時代合わせ箱 小口：貼札「□拵番/ギヤマン摺較様/大形/コツテ壺個」	
No2001. 82	グラザユール星文口切り角台杯	H.12.0	2.44	帯微青色 底は平摺り	箱	
No2001. 115	腰切りタンブラー	H.10.7	2.44	帯緑黄色 気泡 ポツテ痕は大きく凹面に研磨		
No2002. 28	金線切子菊/ストローベリー/グアイヤモン/文口切り壺	D.20.7	2.44	帯灰青色 金彩は艶消し	蓋表：墨書「キヤマン/切子鉢」 箱側面：貼札「キヤマン/切子鉢」 小口：貼札「ギヤマン/切子鉢」	

資料番号	資料名	寸法 cm	比重	材質・技法	箱書・補修など	註
No2002.109A-F	切り紡錘文杯	H.11.7- 12.2	3.1 ₆ - 3.2 ₆	良質の生地 帯緋灰青色 m= 3.19 C.V.=0.240		
No2002.131	切り緋文角台大杯	H.17.4	3.1 ₇	良質の生地 帯草灰色 ポンテ 痕は凹面に研磨	合わせ塗り箱	

表 6 切りガラス

資料番号	資料名	寸法 cm	比重	材質・技法	箱書・補修など	註
No1976.188	ガラス旭光/花卉・水玉 文皿	D.12.2	2.4 ₈	帯灰青色 ポンテ痕なし	口縁を平摺りで補修	
No1979.39	ガラスホフネイル/唐草 文小皿	D.10.4	3.0 ₆		BIRMINGHAM, 1865 気泡	(2)no.1412, p.363
No1981.11	ガラス格子に緋/格子に 緋文楕円皿	D.14.6	3.1 ₈			
No1981.68	ガラス旭光/花卉・水玉 文中皿	D.16.4	2.4 ₈	帯暗色 皿ポンテ痕はそのまま		
No1982.143	ガラスホフネイル/唐草 文小皿(緋)	D.10.4	2.9 ₈		BIRMINGHAM, 1865 気泡	
No1983.22	ガラス緋文杯	H.17.3	—	帯青灰色		(2)no.1003, p.253
No1983.39①/②	ガラス緋緋文盞物(盞)/ (身)	H.7.1 H.6.6	— 2.5 ₁	蓋は帯緋灰色 身は帯灰青色 身のみ熱処理でポンテ痕はそのまま	蓋を緋で補修	
No1983.101	ガラス亀甲文青色コップ	H.10.5	2.5 ₈			
No1983.143	ガラスホフネイル/唐草 文小皿(淡緑)	D.10.4	2.6 ₁	酸化銅脈理 気泡	BIRMINGHAM, 1864	
No1983.177	ガラスホフネイル/唐草 文小皿(黄緑)	D.10.4	2.6 ₁		BIRMINGHAM, 1864	
No1983.178	ガラスホフネイル/唐草 文小皿(淡青)	D.10.4	2.6 ₂	気泡	BIRMINGHAM, 1864	

資料番号	資料名	寸法 cm	比重	材質・技法	箱書・補修など	註
No1983, 231	プレス旭光/花卉・水玉 文中皿	D.16.6	2.4	帯暗色 皿ボツテ痕はそのまま		
No1984, 61 A-B①/A-B②	プレスダイヤ・螺旋/唐 草文皿	D.16.2- 16.3 D.18.4- 18.5	2.41- 2.45* 2.45*	良質の生地 帯灰色 皿ボツテ 痕は車で研磨 61A①に大気泡 m=2.45* C.V.=0.177	蓋表：墨書「ひいどろ/鉄」箱側面： 墨書「キヤ/ズ鉄」貼り札「第百八十」 箱側面：墨書「福永」	
No1988, 30A/B	プレスホブネイル/唐文 皿(淡緑)	D.16.7 D.16.8	3.03 3.04	口縁はズチ切り m=3.04 C. V.=0.165*		
No1989, 67A-E	プレス旭光/花卉・水玉 文皿	D.12.1- 12.3	2.48- 2.49	帯灰色色 ボツテ痕なし m= 2.49 C.V.=0.161	口縁を蒲鉾状の研磨により補修	
No1990, 3	プレス刺菊/長円に刺菊 文大皿	D.24.7	2.52	帯暗色 皿ボツテ痕は平らに研 磨	英国京匠登録1861の陽刻	
No1991, 6①/②	プレス長円文八角蓋物 (蓋)/(身)	H.9.2 H.12.8	2.52 -	蓋は帯黄灰色 蓋つまみの皿ボ ツテ痕は平らに研磨 身は帯暗 緑色 身の底の皿ボツテ痕は平 らに研磨	身を縫で補修	
No1994, 51A-C	プレスホブネイル/唐草 文小皿	D.10.6- 10.7	2.50- 2.51	m=2.50 C.V.=0.188	BIRMINGHAM, 1860	
No1994, 55A-C	プレスホブネイル/唐草 文小皿	D.10.3	3.01- 3.03*	m=3.04 C.V.=0.155*	BIRMINGHAM, 1865	
No1994, 58A-H	プレス旭光/花卉・水玉 文中皿	D.18.2- 18.4	2.48- 2.49	帯暗青灰色 ボツテ痕なし 口 縁はぶち切り ひずみのためか、 ヒビ、欠 58D・58Fはヤリ、58 Fは見込み白濁 m=2.48 C.V. =0.174		
No1994, 60	プレスホブネイル/唐草 文小皿(淡青)	D.10.4	2.63		BIRMINGHAM, 1864	
No1996, 43A-S	プレス星・ダイヤ/四つ 刺唐草文小皿	D.9.2- 10.2	2.52- 2.54	透明度高く帯微灰色色 皿ボツ テ痕はそのまま 小気泡 430 はバリ大 m=2.53 C.V.= 0.206	箱小口：墨書「舶来/小皿式捨入前」	

資料番号	資料名	寸法 cm	比重	材質・技法	箱書・補修など	註
No1996.45A-F	プレスホブネイルル/唐草 文小皿	D.10.3	3.0g- 3.0g*	熱処理なく全般にバリ 周辺部への破片の付着 45D, Fは鉄錆らしいものを包含 m=3.04 C.V.=0.269		
No1996.46A-1	プレスホブネイルル/唐草 文小皿(緑)	D.10.2- 10.4	2.8g- 3.1g*	熱処理なく全般にバリ 気泡 周辺部へ破片の付着 m=3.01 C.V.=3.058	蓋表：墨書「硝子手塩」箱小口：貼札「硝子手塩」45A-R, 46A-1には BIRMINGHAM, 1865の陽刻	
No1996.47A-H	プレス剣菊・唐草/唐草 文小皿	D.10.2- 10.3	2.5g- 2.57	口縁ぶち切り 熱処理なし 47 Aバリ 47D白濁 47J裏面に黄褐色粘土付着 m=2.56 C.V.=0.435*		
No1996.52A-K	プレスホブネイルル/唐草 文小皿	D.10.3- 10.4	3.0g- 3.1g	帯暗緑色 熱処理なし 気泡 小鉄錆・異物 m=3.07 C.V.=0.801	BIRMINGHAM, 1865 小鉄錆	
No1997.92A	プレスコップ				箱 英国意匠登録1848の陽刻のスター入れ他	
No1999.89	プレス瓜剥き文コップ	H.10.9	2.9g	帯灰黄色 ポンテ痕は半で研磨	差し蓋表：墨書「きやまん水香」	
No2001.69	プレス星・桜/唐草文緑 青色皿	D.20.4	2.51	皿ポンテ痕は荒摺り	英国意匠登録1878の陽刻	
No2001.86A-T	プレスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.15.9- 16.3	2.4g- 2.4g	帯緑灰色 小気泡 上面の型痕を皿ポンテにより熱処理 周辺はぶち切り 高台は車で研磨 86Dは小気泡 高台研磨の際に周辺文様を削り取る 86Eは見込みが垂れこむ 気泡・小石を包含するものあり m=2.45* C.V.=0.267	蓋表：墨書「硝子丸型中皿式拾人前」	
No2001.87	プレス蓮華/蓮華文皿	D.18.3	2.9g	帯青灰色 皿ポンテ痕は車で研磨	箱側面：墨書「キヤノン/井」	
No2002.19A-H	プレス剣菊/縦筋文小皿	D.8.1- 8.5	2.9g- 2.9g*	帯黄灰色 脈理 皿ポンテ痕は研磨 m=2.94 C.V.=0.237	箱小口：墨書「キヤノン小皿/帯紋」側面：墨書「義也満/小皿/帯紋」	

資料番号	資料名	寸法 cm	比重	材質・技法	箱書・補修など	註
No2002.55A-E	プリンス九曜・宝珠つなぎ /ブーチ付き葉文皿	D.15.5- 15.6	2.51	帯青灰色 気泡 文線ブーチの 裾が芯台を兼ねる 皿ブーチ痕 は艶消し状研繕 周辺はぶち切 り SSEは底に鉄筋 m=2.51 C.V.=0	蓋表：曇書 「は 元大橋/阿蘭陀/硝子 皿/六箱ノ内 五八前」 箱小口：曇書 「は/硝子皿」	
No2002.92	プリンスオーケウ文/葉文皿	D.21.0	3.19	帯微緑灰色 ポンテ痕なし 周 辺はぶち切り	蓋表：曇書「ギヤマン/葉子器/常盤姓」 New England,1830-45	(2)no.206, p.81
No2003.44A-M	プリンス紫/扇輪文小皿	D.11.8- 12.0	2.45* -2.51	帯青灰色 魚子地のため見かけ 上は無色 ポンテ痕はそのまま 口縁はぶち切り m=2.49 C.V.=1.404	差し蓋表：曇書 「ギヤマン/紫模扇彫小 皿/式指杖」	

表7 プリンスガラス

資料番号	資料名	寸法 cm	比重	材質・技法	箱書・補修など	註
No2001.9	プリンスPrince of Wales 生誕記念皿	D.12.2	2.45	帯微青灰色 周辺はぶち切り	恐らく英国 製作年は1842-1850 近 年輸入	(2)no.1407, p.362
No2002.23	切子垂れ幕文角台杯	H.8.9	2.45	良質の生地	蘭から近年の輸入 19世紀中頃 恐ら く英国製	
No2002.24A-E	切子霞文フナーク置き	L.7.4- 7.5	2.44- 2.48	良質の生地 帯灰色 m=2.46 C.V.=0.607	蘭から近年の輸入	
No2002.32	切子宝石入れ	H.7.2	2.45	帯灰黄色 復古調	蘭から近年の輸入	
No2002.33	切子剣菊/霞文楕円小皿	L.10.0	2.46	良質の生地 帯微黄灰色	蘭から近年の輸入	
No2002.39	切子剣菊/霞文楕円小鉢	L.12.8	2.45	帯微黄灰色	蘭から近年の輸入 気泡	
No2002.40A/B	切子霞文フナーク置き	L.7.9	2.47 2.39	良質の生地 m=2.43 C.V.= 1.646	蘭から近年の輸入	
No2002.47	クラヴェール若葉文ウラ ン角台杯	H.9.5	2.46	ボンテ痕は凹面に研繕	英から近年の輸入 約19世紀中期から 後期	
No2002.48	クラヴェール羊歯文杯	H.13.0	2.48	帯暗色	英から近年の輸入 約1860-1870年代	
No2002.56	切子菊/ストローペリー クイヤモン卜文小鉢	D.7.2	2.45	帯微黄灰色	蘭から近年の輸入	

資料番号	資料名	寸法 cm	比重	材質	技法	箱書・補修など	注
No2002.57	切子玻璃/縦横文小皿	D.11.0	2.4	帯灰黄色	復古調 小気泡	蘭から近年の輸入	
No2003.4	ガラス/エール羊歯文コップ ボート	H.12.5	—	縦横紅灰色	スラムは半空	英から近年の輸入 重釘初頭	
No2003.32	ガラス/エール羊歯文コップ レグラス	H.16.9	2.48	縦横帯灰色	ボツテ痕なし	英から近年の輸入 約1900—1910年	
No2003.35	青色杯	H.6.3	2.46	小気泡多数 折り返して成形のため ボツテ痕はそのまま	フットは底部を折 り返して成形のため 一部中空	蘭から近年の輸入 1800年頃	
No2003.36	青色杯	H.8.9	2.2	小気泡多数 折り返して成形のため ボツテ痕はそのまま	フットは底部を折 り返して成形のため 一部中空	蘭から近年の輸入 1800年頃	

表 8 近年古物として輸入されたガラス

資料番号	資料名	寸法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	$\frac{W_1}{W_1 - W_2}$	比重	備考	註	写真
No1950.1①	金彩花卉文角瓶(桂)	H.4.6	27.3 ^g 27.3	16.0 ^g 16.0	2.415 2.415	2.4 ₂	気泡		
No1950.1②	金彩花卉文角瓶(身)	H.20.5	479.7 479.8	280.6 280.6	2.409 2.408	2.4			
No1957.5①	銅口淡緑色角瓶(空)	H.3.1	41.1 41.1	35.6 35.7	7.472 7.611	7.5	箱		
No1957.5②	銅口淡緑色角瓶(身)	H.28.8	1352.8 1352.9			—	箱		
No1957.8	茶褐色瓶	H.34.9	599.2 599.2	377.7 377.7	2.705 2.705	2.7 ₁	箱		
No1957.11	緋褐緑色角瓶	H.27.5	694.7 694.8	436.9 437.0	2.694 2.695	2.6 ₉	箱		
No1957.12	暗緑色ほうふら瓶	H.17.4	916.4 916.4	567.8 567.9	2.628 2.629	2.6 ₃			
No1959.65	ガラスエール花卉文板ガラス入り鼈甲櫛	L.12.4	13.5 13.6	8.0 8.1	2.454 2.472	2.4 ₆			
No1959.84	切子葉文杯	H.7.6	70.2			3.1 ₁		(13)47頁	
No1960.15A	マーク付き瓶	H.22.4	204.2 204.2	123.4 123.5	2.527 2.530	2.5 ₃	箱		
No1960.15B	マーク付き瓶	H.23.0	206.3 206.4	124.8 124.8	2.531 2.529	2.5 ₃	箱		
No1964.11A	御神酒徳利	H.11.2	45.5 45.5	27.5 27.6	2.527 2.541	2.5 ₃	箱 明治4年		
No1964.11B	御神酒徳利	H.11.0	49.4 49.4	29.9 30.0	2.533 2.546	2.5 ₃	箱 明治4年		
No1966.9	切子格子に露文杯	H.9.6	111.1			3.1 ₂	ボンテ痕	(14)8頁	(14)
No1966.18	切子格子に露文受け皿	D.18.8	324.6			2.4 ₀		(16)67頁	(16)

資料番号	資 料 名	寸 法	空中重量		水中重量		比重	備 考	註	写真
			W ₁	B	W ₂	W ₁ -W ₂				
No1966. 19①	切子繪つなぎにストローベリーダイヤモンド文瓶(栓)	H.5.7	90.9				2.4		(6)68頁	
No1966. 19②	切子繪つなぎにストローベリーダイヤモンド文瓶(身)	H.22.4	679.5				2.4		(6)68頁	
No1968. 1①	乳鉢	L.10.9	64.9				2.58	元治元年	(6)68頁	(6)
No1968. 1②	乳鉢	D.9.8	235.5				2.52	元治元年	(6)68頁	(6)
No1970. 1	グラデュール花文型吹き口切り盆	D.25.2	621.4				3.0		(4)16頁	
No1970. 29	金彫羽根文口切り猪口	D.5.2	42.6 42.7	26.8 26.7	2.696 2.668		2.68			
No1970. 33	切子菊/格子に襷文八角鉢	D.25.7	904.8				2.40	箱 慶応元年	(6)68頁	(6)
No1972. 14	グラデュール山水文瓶ガラス入り甕甲櫛	L.13.9	18.2 18.3	11.0 11.0	2.527 2.506		2.52			
No1976. 188	プレス旭光/花卉・水玉文皿	D.12.2	172.6				2.49		(2)20頁	
No1978. 5	切子襷文杯	H.11.6	139.4				3.45		(3)36頁	(5)
No1979. 39	プレスホブネイル/唐草文小皿	D.10.4	107.1				3.05	BIRMINGHAM, 1865 氣泡	(4)38頁	
No1980. 7A①	切子瓜剥き文燈付き瓶(栓)	H.7.0	158.3				3.25		(6)70頁	(6)
No1980. 7B①	切子瓜剥き文燈付き瓶(栓)	H.7.1	158.0				3.25		(6)70頁	(6)
No1980. 7A②	切子瓜剥き文燈付き瓶(身)	H.21.5	661.5				3.25*		(6)70頁	(6)
No1980. 7B②	切子瓜剥き文燈付き瓶(身)	H.21.8	702.1				3.25*		(6)70頁	(6)

資料番号	資料名	寸法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	$\frac{W_1}{W_1 - W_2}$	比重	備考	註	写真
No1981.11	アレス格子に襷/格子に襷文楕円皿	D.14.6 ^{cm}	354.2 ^g			3.18		(15)42頁	(15)
No1981.68	アレス旭光/花卉・水玉文中皿	D.16.4	359.8 359.9	214.9 215.0	2.483 2.483	2.48			
No1981.227A	アラヴェール雲に編綴文板ガラス	L.23.6	35.1 35.1	21.2 21.2	2.525 2.525	2.58			
No1981.227B	アラヴェール雲に編綴文板ガラス	L.23.6	40.5 40.6	24.5 24.6	2.531 2.537	2.58			
No1981.227C	アラヴェール雲に編綴文板ガラス	L.23.6	33.8 33.8	20.3 20.4	2.503 2.522	2.51			
No1981.252	アラヴェール虹花文エーツィスト杯	H.13.2	124.8			—		(15)43頁	
No1981.318	アレスダイヤ・螺旋/唐草文皿	D.21.7	523.1			2.58	箱 明治3年 気泡	(16)70頁	
No1982.68A	瓶	H.27.9	223.0 223.0	135.2 135.1	2.539 2.536	2.54	箱		
No1982.68B	瓶	H.27.7	221.4 221.5	134.5 134.5	2.547 2.545	2.55*	箱 大気泡		
No1982.143	アレスホブネイル/唐草文小皿(緑)	D.10.4	106.7			2.98		(15)45頁	
No1982.173	杯	H.16.5				—	錫で補修 箱 明治4年	(16)16頁	
No1982.239A	瓶	H.23.0	155.5 155.5	93.6 93.7	2.512 2.516	2.51	箱		
No1982.239B	瓶	H.24.1	211.3 211.3	128.1 128.1	2.539 2.539	2.54	箱		
No1982.283	エーツィスト杯	H.17.8					箱	(16)48頁 83図	(16)
No1983.16	全彩花文杯	H.11.4	84.6			2.48	箱 明治10年	(16)71頁	

資料番号	資 料 名	寸 法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	$\frac{W_1}{W_1 - W_2}$	比重	備 考	註	写真
No1983. 17	金彩花文杯	H. 10. 5	81. 6 ^g			—	真鍮で補修 明治10年	(16)71頁	
No1983. 22	プレス襪文杯	H. 17. 3	442. 4 442. 5			—	補修 箱		
No1983. 39㉑	プレス縦筋文蓋物(蓋)	H. 7. 1	174. 1			—	鍍で補修	(2)20頁	
No1983. 39㉒	プレス縦筋文蓋物(身)	H. 6. 6	466. 4			2. 51		(2)20頁	
No1983. 92	セペイタツイスト杯	H. 17. 4	136. 6 136. 5	81. 7 81. 7	2. 488 2. 490	2. 49	箱		
No1983. 95A	プレス長短剣形コップ	H. 10. 1	300. 9 301. 0	181. 0 181. 1	2. 509 2. 510	2. 51	箱 明治12年		
No1983. 95B	プレス長短剣形コップ	H. 9. 9	334. 1			2. 51	箱 明治12年 気泡	(16)72頁	
No1983. 95C	プレス長短剣形コップ	H. 10. 0	326. 7 326. 8	196. 4 196. 4	2. 507 2. 506	2. 51	箱 明治12年 小気 泡 鉄皮		
No1983. 95D	プレス長短剣形コップ	H. 9. 8	320. 0 320. 1	193. 3 193. 4	2. 525 2. 526	2. 53	箱 明治12年		
No1983. 95E	プレス長短剣形コップ	H. 9. 8	295. 3 295. 3	178. 3 178. 3	2. 523 2. 523	2. 52	箱 明治12年		
No1983. 95F	プレス長短剣形コップ	H. 9. 8	305. 6 305. 7	184. 8 184. 9	2. 529 2. 530	2. 53	箱 明治12年 小気 泡		
No1983. 95G	プレス長短剣形コップ	H. 9. 9	298. 4 298. 5	179. 6 179. 6	2. 511 2. 510	2. 51	箱 明治12年		
No1983. 101	プレス亀甲文青色コップ	H. 10. 5	419. 0			2. 59		(16)72頁	(16)
No1983. 143	プレスホブネイル/菅草文小皿(淡緑)	D. 10. 4	103. 8			2. 64	BIRMINGHAM, 1864	(18)27頁	
No1983. 177	プレスホブネイル/菅草文小皿(黄緑)	D. 10. 4	106. 0			2. 61	BIRMINGHAM, 1864	(18)27頁	

資料番号	資料名	寸法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	$\frac{W_1}{W_1 - W_2}$	比重	備考	註	写真
No1983.178	プレスホブネイル/唐草文小皿(淡青)	D.10.4 ^{mm}	119.0 ^g			2.6 ₂	BIRMINGHAM, 1864 小気泡	(08)27頁	
No1983.200①	暗黄緑色きぬた形瓶(桂)	H.5.2	5.0			—	箱 竹製		
No1983.200②	暗黄緑色きぬた形瓶(身)	H.20.0	726.1 726.2	453.7 453.7	2.665 2.664	2.6 ₆	箱 大気泡		
No1983.231	プレス旭光/花弁・水玉文中皿	D.16.6	356.0 356.0	211.9 211.9	2.470 2.470	2.4 ₇			
No1984.48	グラブエール若葉文杯	H.11.6	132.4			3.2 ₃	箱 文政3年 龍園	(15)48頁	
No1984.61A①	プレスダイヤ・螺旋/唐草文皿	D.16.2	267.8 267.9	158.1 158.2	2.441 2.442	2.4 ₄	箱 大気泡		
No1984.61B①	プレスダイヤ・螺旋/唐草文皿	D.16.3	309.0 309.0	182.6 182.7	2.444 2.446	2.4 ₅ *	箱		
No1984.61A②	プレスダイヤ・螺旋/唐草文皿	D.18.4	339.8 339.9	200.9 201.0	2.446 2.447	2.4 ₅ *	箱		
No1984.61B②	プレスダイヤ・螺旋/唐草文皿	D.18.5	361.8 361.9	214.0 214.0	2.447 2.446	2.4 ₅ *	箱		
No1987.18	プレスわらび/わらび文皿	D.17.9	512.0			2.5 ₂	箱 慶応4年	(06)73頁	
No1987.19	盆縁切子十四角杯	H.12.8	90.7			—	花梨で補修	(08)73頁	
No1987.20	切子瓜剥き文杯	H.11.9	160.6			3.1 ₇		(06)74頁	
No1987.23	切子瓜剥き文杯	H.13.8	338.3			3.1 ₇	箱 文化11年	(08)74頁	
No1988.30A	プレスホブネイル/葉文皿(淡緑)	D.16.7	321.4			3.0 ₃		(08)27頁	
No1988.30B	プレスホブネイル/葉文皿(淡緑)	D.16.8	336.7			3.0 ₄		(08)27頁	

資料番号	資 料 名	寸 法	空中重量 W ₁ ^B	水中重量 W ₂ ^B	$\frac{W_1}{W_1 - W_2}$	比重	備 考	註	写真
No1988.39	金縁セラマール花卉文角台杯	H.11.5 cm	132.0 ^B			2.41		(17)42頁	
No1988.41	切り縦筋文玉付き杯	H.10.8	140.9 141.0	97.1 97.2	3.216 3.219	3.22			
No1989.67A	プレス旭光/花卉・水玉文皿	D.12.3	185.1			2.49		(20)20頁	
No1989.67B	プレス旭光/花卉・水玉文皿	D.12.2	164.7			2.49		(20)20頁	
No1989.67C	プレス旭光/花卉・水玉文皿	D.12.3	166.1			2.49		(20)20頁	
No1989.67D	プレス旭光/花卉・水玉文皿	D.12.1	182.9			2.48		(20)20頁	
No1989.67E	プレス旭光/花卉・水玉文皿	D.12.1	188.0			2.49		(20)20頁	
No1990.3	プレス剣菊/長円に剣菊文大皿	D.24.7	897.6			2.52	1861窓屋登録	(19)24頁	
No1991.6①	プレス長円文八角蓋物(蓋)	H.9.2	206.2			2.52		(20)20頁	
No1991.6②	プレス長円文八角蓋物(身)	H.12.8	696.5			—	鏡で補修	(20)20頁	
No1991.26A	プレス剣菊/矢来(凸)文皿	D.17.6	370.1 370.2	222.7 222.7	2.510 2.509	2.51	箱 慶応2年 「新ギヤラン皿」		
No1991.26B	プレス剣菊/矢来(凸)文皿	D.18.0	355.0 355.0	213.5 213.6	2.508 2.510	2.51	箱 慶応2年 「新ギヤラン皿」		
No1991.26C	プレス剣菊/矢来(凸)文皿	D.18.1	398.0 398.0	239.1 239.2	2.504 2.506	2.51	箱 慶応2年 「新ギヤラン皿」		
No1991.26D	プレス剣菊/矢来(凸)文皿	D.17.8	375.7 375.7	225.8 225.9	2.506 2.508	2.51	箱 慶応2年 「新ギヤラン皿」小欠		
No1991.26E	プレス剣菊/矢来(凸)文皿	D.17.8	328.2 328.2	197.4 197.5	2.509 2.511	2.51	箱 慶応2年 「新ギヤラン皿」白石		

資料番号	資 料 名	寸 法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	$\frac{W_1}{(W_1 - W_2)}$	比重	備 考	註	写真
No1992. 7	アレス八重菊/輪つなぎ文大皿	D.25.6 ^{cm}	755.8 [#]			2.5 ₈	1867意匠登録 箱 明治12年	(19)29頁	
No1994. 29①	錫口カッタロール(瓶/製製松)	H.1.1	17.7 17.7	15.8 15.9	9.315 9.833	9	箱		
No1994. 29②	錫口カッタロール(瓶(身))	H.27.7	692.3 692.3			—	箱		
No1994. 51A	アレスホブアネイル/唐草文小皿	D.10.7	118.3			2.5 ₁	BIRMINGHAM, 1860	(18)28頁	
No1994. 51B	アレスホブアネイル/唐草小文皿	D.10.6	102.1			2.5 ₈	BIRMINGHAM, 1860	(18)28頁	
No1994. 51C	アレスホブアネイル/唐草文小皿	D.10.7	101.9			2.5 ₈	BIRMINGHAM, 1860	(18)28頁	
No1994. 55A	アレスホブアネイル/唐草文小皿	D.10.3	113.7			3.0 ₅ *	BIRMINGHAM, 1865	(18)29頁	
No1994. 55B	アレスホブアネイル/唐草文小皿	D.10.3	109.7			3.0 ₄	BIRMINGHAM, 1865	(18)29頁	
No1994. 55C	アレスホブアネイル/唐草文小皿	D.10.3	105.3			3.0 ₄	BIRMINGHAM, 1865	(18)29頁	
No1994. 58A	アレス旭光/花卉・水玉文中皿	D.18.2	353.3 353.4	211.0 211.0	2.482 2.481	2.4 ₈	ヒビ		
No1994. 58B	アレス旭光/花卉・水玉文中皿	D.18.3	358.7 358.8	214.3 214.4	2.484 2.484	2.4 ₈	ヒビ 気泡		
No1994. 58C	アレス旭光/花卉・水玉文中皿	D.18.3	356.5 356.5	212.9 212.9	2.482 2.482	2.4 ₈	ヒビ		
No1994. 58D	アレス旭光/花卉・水玉文中皿	D.18.4	301.3 301.3	180.0 180.0	2.483 2.483	2.4 ₈	ヒビ 気泡		
No1994. 58E	アレス旭光/花卉・水玉文中皿	D.18.3	404.3 404.3	241.4 241.4	2.481 2.481	2.4 ₈	大ヒビ 気泡		
No1994. 58F	アレス旭光/花卉・水玉文中皿	D.18.3	325.1 325.2	194.2 194.3	2.483 2.484	2.4 ₈	大ヒビ 見込み白癭		

資料番号	資料名	寸法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	$\frac{W_1}{W_1 - W_2}$	比重	備考	註	写真
No1994.58G	アレス旭光/花弁・水玉文中皿	D.18.3	321.0 [#] 321.0	191.8 [#] 191.9	2.484 2.486	2.49	欠(山1山1)とビによる カ		
No1994.58H	アレス旭光/花弁・水玉文中皿	D.18.2	349.3 349.4	209.0 209.0	2.489 2.488	2.49	欠(山2)とビによる カ		
No1994.60	アレスホブネイル/唐草文小皿(淡青)	D.10.4	108.1			2.62	BIRMINGHAM, 1864	(18)29頁	
No1996.43A	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.1	74.7 74.8	45.2 45.3	2.532 2.535	2.53			
No1996.43B	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.1	79.3 79.4	48.0 48.0	2.533 2.528	2.53			
No1996.43C	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.2	71.5 71.5	43.3 43.3	2.535 2.535	2.53			
No1996.43D	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.1	95.0 95.0	57.4 57.4	2.526 2.526	2.53			
No1996.43E	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.0	75.1 75.1	45.4 45.5	2.528 2.537	2.53			
No1996.43F	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.0	73.1 73.1	44.2 44.2	2.529 2.529	2.53			
No1996.43G	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.0	78.2 78.3	47.3 47.4	2.530 2.533	2.53	小気泡		
No1996.43H	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.0	74.0 74.1	44.9 45.0	2.542 2.546	2.51			
No1996.43I	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.1	73.1 73.2	44.2 44.3	2.529 2.532	2.53			
No1996.43J	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.2	81.5 81.6	49.3 49.3	2.531 2.526	2.53	小気泡		
No1996.43K	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.1	72.4 72.5	43.9 44.0	2.540 2.543	2.51	小気泡		
No1996.43L	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.2	78.1 78.1	47.2 47.3	2.527 2.535	2.53			

資料番号	資料名	寸法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	W ₁ (W ₁ -W ₂)	比重	備考	註	写真
No1996.43M	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.0 ^{cm}	64.7 ^g 64.7	39.1 ^g 39.1	2.527 2.527	2.55	箱		
No1996.43N	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.0	75.6 75.6	45.6 45.7	2.520 2.528	2.55	箱 小気泡		
No1996.43O	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.1	69.1 69.1	41.9 42.0	2.540 2.549	2.55	箱		
No1996.43P	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.2	69.5 69.5	42.0 42.1	2.527 2.536	2.55	箱		
No1996.43Q	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.0	71.9 72.0	43.5 43.6	2.531 2.535	2.55	箱		
No1996.43R	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.10.1	71.0 71.4	43.0 43.1	2.535 2.522	2.55	箱		
No1996.43S	アレス星・ダイヤ/四つ割唐草文小皿	D.9.9	71.3 71.4	43.1 43.1	2.528 2.522	2.55	箱		
No1996.45A	アレスホフネイル/唐草文小皿	D.10.3	109.6 109.7	73.6 73.7	3.044 3.047	3.05*	BIRMINGHAM, 1865 欠 47Hまで同じ箱		
No1996.45B	アレスホフネイル/唐草文小皿	D.10.3	112.2 112.2	75.1 75.2	3.024 3.032	3.05	BIRMINGHAM, 1865		
No1996.45C	アレスホフネイル/唐草文小皿	D.10.3	102.7 102.7	68.9 69.0	3.038 3.047	3.05	BIRMINGHAM, 1865		
No1996.45D	アレスホフネイル/唐草文小皿	D.10.3	112.9 113.0	75.9 75.9	3.051 3.045	3.05*	BIRMINGHAM, 1865 鉄錆カ		
No1996.45E	アレスホフネイル/唐草文小皿	D.10.3	125.6 125.7	84.3 84.4	3.041 3.043	3.05	BIRMINGHAM, 1865 欠		
No1996.45F	アレスホフネイル/唐草文小皿	D.10.3	110.8 110.9	74.3 74.3	3.035 3.030	3.05	BIRMINGHAM, 1865 鉄錆 大欠(山1)		
No1996.46A	アレスホフネイル/唐草文小皿(緑)	D.10.3	120.0 120.0	81.8 81.9	3.141 3.149	3.15*	BIRMINGHAM, 1865 欠		
No1996.46B	アレスホフネイル/唐草文小皿(緑)	D.10.3	96.6 96.6	64.6 64.6	3.018 3.018	3.05	BIRMINGHAM, 1865 欠		

資料番号	資 料 名	寸 法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	$\frac{W_1}{(W_1 - W_2)}$	比重	備 考	註	写真
No1996.46C	アレスホフネイル/唐草文小皿(緑)	D.10.3	101.9 [#] 101.9	68.0 [#] 68.1	3.005 3.014	3.01	BIRMINGHAM, 1865 欠		
No1996.46D	アレスホフネイル/唐草文小皿(緑)	D.10.3	104.4 104.5	70.0 70.0	3.034 3.028	3.03	BIRMINGHAM, 1865 欠泡		
No1996.46E	アレスホフネイル/唐草文小皿(緑)	D.10.2	112.9 113.0	75.6 75.7	3.026 3.029	3.03	BIRMINGHAM, 1865 欠 ヒビ		
No1996.46F	アレスホフネイル/唐草文小皿(緑)	D.10.3	115.0 115.0	78.2 78.2	3.125 3.125	3.13	BIRMINGHAM, 1865 欠		
No1996.46G	アレスホフネイル/唐草文小皿(緑)	D.10.3	99.7 99.8	66.4 66.4	2.993 2.988	2.99	BIRMINGHAM, 1865 気泡 大欠		
No1996.46H	アレスホフネイル/唐草文小皿(緑)	D.10.3	101.9 102.0	66.1 66.1	2.846 2.841	2.81	BIRMINGHAM, 1865 大欠 ヒビ		
No1996.46I	アレスホフネイル/唐草文小皿(緑)	D.10.4	94.4 94.5	61.8 61.9	2.895 2.898	2.93	BIRMINGHAM, 1865 気泡 大欠		
No1996.47A	アレス剣菊・唐草/唐草文小皿	D.10.3	88.0 88.0	53.4 53.4	2.543 2.543	2.51			
No1996.47B	アレス剣菊・唐草/唐草文小皿	D.10.3	95.1 95.2	58.0 58.0	2.563 2.559	2.53			
No1996.47C	アレス剣菊・唐草/唐草文小皿	D.10.3	74.8 74.9	45.5 45.6	2.552 2.556	2.53	小気泡		
No1996.47D	アレス剣菊・唐草/唐草文小皿	D.10.3	89.4 89.5	54.3 54.3	2.547 2.542	2.51	巻き込みカ 欠		
No1996.47E	アレス剣菊・唐草/唐草文小皿	D.10.3	83.6 83.7	51.0 51.0	2.564 2.559	2.53	大欠(山1) 巻き込 みカ		
No1996.47F	アレス剣菊・唐草/唐草文小皿	D.10.3	80.5 80.4	49.0 49.0	2.555 2.560	2.53	ヒビ		
No1996.47G	アレス剣菊・唐草/唐草文小皿	D.10.2	93.2 93.2	56.9 56.9	2.567 2.567	2.53	ヒビ 大欠(山5)		
No1996.47H	アレス剣菊・唐草/唐草文小皿	D.10.3	75.2 75.3	46.0 46.0	2.575 2.569	2.53	大欠		

資料番号	資料名	寸法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	W ₁ (W ₁ -W ₂)	比重	備考	註	写真
No1996.52A	プレスホブネイル/唐草文小皿	D.10.3	119.2 ^g 119.2	80.6 ^g 80.6	3.088 3.088	3.0 _g	BIRMINGHAM, 1865 小鉄箱		
No1996.52B	プレスホブネイル/唐草文小皿	D.10.3	112.4 112.4	76.0 76.0	3.087 3.087	3.0 _g	BIRMINGHAM, 1865 小鉄箱		
No1996.52C	プレスホブネイル/唐草文小皿	D.10.3	112.6 112.7	75.6 75.6	3.043 3.037	3.0 _g	BIRMINGHAM, 1865		
No1996.52D	プレスホブネイル/唐草文小皿	D.10.3	113.4 113.4	76.6 76.7	3.081 3.089	3.0 _g	BIRMINGHAM, 1865		
No1996.52E	プレスホブネイル/唐草文小皿	D.10.4	121.9 121.9	82.5 82.6	3.093 3.101	3.1 _g	BIRMINGHAM, 1865 気泡 小欠		
No1996.52F	プレスホブネイル/唐草文小皿	D.10.3	129.2 129.2	87.5 87.5	3.098 3.098	3.1 _g	BIRMINGHAM, 1865 小欠		
No1996.52G	プレスホブネイル/唐草文小皿	D.10.4	117.0 117.1	79.1 79.2	3.087 3.089	3.0 _g	BIRMINGHAM, 1865 小鉄箱 小欠		
No1996.52H	プレスホブネイル/唐草文小皿	D.10.4	115.3 115.3	78.0 78.0	3.091 3.091	3.0 _g	BIRMINGHAM, 1865 気泡 小鉄箱 小欠		
No1996.52I	プレスホブネイル/唐草文小皿	D.10.3	108.6 108.6	72.8 72.9	3.033 3.042	3.0 _g	BIRMINGHAM, 1865 小気泡 小異物 小欠		
No1996.52J	プレスホブネイル/唐草文小皿	D.10.3	113.8 113.9	76.4 76.4	3.042 3.037	3.0 _g	BIRMINGHAM, 1865 小気泡 小鉄箱 欠		
No1996.52K	プレスホブネイル/唐草文小皿	D.10.4	101.5 101.5	68.2 68.3	3.048 3.057	3.0 _g	BIRMINGHAM, 1865 小欠 大ピロ		
No1997.92A	プレスコップ								
No1997.92B	金彩乳白蓋物						箱 英国窓匠登録 1848のスーパー入れと		欠
No1998.11	ガラスエール若葉文切り瓜剥き角台杯	H.13.5	218.3 218.3	128.0 128.1	2.417 2.420	2.4 _g	箱 文化元年		
No1998.12	型吹き模文小鉢	H.6.8	166.1 166.1	113.3 113.4	3.145 3.151	3.1 _g *	箱		

資料番号	資料名	寸法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	$\frac{W_1}{W_1 - W_2}$	比重	備考	註	写真
No1998.43A	切り瓜剥き杯	H.13.2 ^{cm}	378.9 ^g 379.0	256.0 ^g 256.0	3.082 3.081	3.0 ₆	箱	明治12年	
No1998.43B	切り瓜剥き杯	H.13.1	315.5 315.6	212.8 212.9	3.072 3.073	3.0 ₇	箱	明治12年	
No1998.81	切り花縁受け皿	D.26.8	783.2 783.2	459.9 460.0	2.422 2.423	2.4 ₄	箱		
No1999.77A①	玉切り・腰切りデキヤンター(栓)	H.7.0	61.4 61.4			—	箱	中空	
No1999.77B①	玉切り・腰切りデキヤンター(栓)	H.7.0	69.1 69.1			—	箱	中空	
No1999.77A②	玉切り・腰切りデキヤンター(身)	H.19.4	412.3 412.3	248.4 248.4	2.515 2.515	2.5 ₃	箱		
No1999.77B②	玉切り・腰切りデキヤンター(身)	H.18.8	344.4 344.5	207.6 207.6	2.517 2.516	2.5 ₂	箱		
No1999.87	金縁切り十四角杯	H.13.1	121.2 121.2			—	補修		
No1999.89	プレス瓜剥き文コップ	H.10.9	449.2 449.2	297.0 297.0	2.951 2.951	2.9 ₆	箱		
No2000.46	切りケモの葉/斜筋文船形花縁杯	D.20.3	598.6 598.6	407.7 407.8	3.135 3.137	3.1 ₄	箱	クリズリンゾ	
No2000.102A①	グラヴェール草花文酒瓶引き提げ(栓)	H.5.9	23.0 23.0	13.3 13.4	2.371 2.395	2.3 ₆	箱	嘉永7年	
No2000.102B①	グラヴェール草花文酒瓶引き提げ(栓)	H.6.4	24.2 24.3	14.3 14.3	2.444 2.430	2.4 ₄	箱	嘉永7年	
No2000.102C①	グラヴェール草花文酒瓶引き提げ(栓)	H.5.3	14.9 15.0	8.6 8.6	2.365 2.362	2.3 ₆	箱	嘉永7年	
No2000.102D①	グラヴェール草花文酒瓶引き提げ(栓)	H.6.1	21.5 21.6	12.4 12.5	2.362 2.373	2.3 ₇	箱	嘉永7年	
No2000.102A②	クラヴェール草花文酒瓶引き提げ(身)	H.13.5	108.3 108.3	62.7 62.8	2.375 2.380	2.3 ₈	箱	嘉永7年	

資料番号	資 料 名	寸 法	空中重量		水中重量		比重	備 考	註	写真
			W ₁	W ₂	W ₁	(W ₁ -W ₂)				
No2000.102B②	グラヴェール草花文酒瓶引き提げ(身)	H.13.8	112.8 ^g	65.3 ^g	2.374	2.371	2.37	箱 嘉永7年		
No2000.102C②	グラヴェール草花文酒瓶引き提げ(身)	H.17.0	171.4	100.4	2.414	2.412	2.41	箱 嘉永7年		
No2000.102D②	グラヴェール草花文酒瓶引き提げ(身)	H.16.8	211.9	124.0	2.410	2.409	2.41	箱 嘉永7年		
No2001.5	暗黄緑色きぬた形酒瓶	H.28.9	634.1	402.0	2.732	2.732	2.73	箱 気泡		
No2001.6	金彩唐草文杯	H.10.8	92.0	54.3	2.440	2.446	2.44			
No2001.9	プリンスPrince of Wales生誕記念皿	D.12.2	81.7	48.4	2.453	2.456	2.44	1842—1850 近年輸 入		
No2001.29①	型吹き円文酒瓶(栓)	H.9.3	135.9				—	箱 万延元年 中空		
No2001.29②	型吹き円文酒瓶(身)	H.19.5	915.7	590.6	2.816	2.816	2.82	箱 万延元年		
No2001.32A①	グラヴェール垂れ幕文酒瓶(栓)	H.7.2	54.4	37.2	3.162	3.181	3.17	箱		
No2001.32B①	グラヴェール垂れ幕文酒瓶(栓)	H.7.4	61.0	41.7	3.160	3.177	3.17	箱		
No2001.32A②	グラヴェール垂れ幕文酒瓶(身)	H.23.2	548.4	374.9	3.160	3.161	3.16	箱		
No2001.32B②	グラヴェール垂れ幕文酒瓶(身)	H.23.6	544.9	372.5	3.160	3.161	3.16	箱		
No2001.38①	金彩唐草文酒瓶(栓)	H.7.0	40.0				—	箱「金剛石徳利」 中空 小気泡		
No2001.38②	金彩唐草文酒瓶(身)	H.24.5	384.7	225.1	2.410	2.409	2.41	箱「金剛石徳利」		
No2001.39	金彩唐草文十三角口切り杯	H.14.3	138.6	81.9	2.444	2.448	2.44*	桑箱		

資料番号	資 料 名	寸 法	空中重量		水中重量		比重	備 考	註	写真
			W ₁	W ₂	W ₁	(W ₁ -W ₂)				
No2001.40	青・白・緑ツイストグラス	H.15.2	149.0 ^g 149.1	102.1 ^g 102.2	3.176 3.179	3.18	箱			
No2001.41	釣燈籠の板ガラス	D.15.4	102.0 102.0	61.3 61.3	2.506 2.506	2.51	箱	明治13年		
No2001.63	御所絵軸盆	L.62.0	785 785			2.8	箱	嘉永4年(?)		
No2001.66	ガラスエール蘭船山水文角台杯	H.12.9	211.2 211.3	141.0 141.1	3.008 3.009	3.01	箱			
No2001.69	ガラス星・霞/唐草文緑青色皿	D.20.4	387.8 387.9	235.0 235.1	2.537 2.538	2.54	箱	1878濠底登録		
No2001.72	ガラスエール花文オベークツイスト杯	H.13.5	84.3 84.4	50.2 50.2	2.472 2.467	2.47	箱			
No2001.82	ガラスエール屋文口切り角台杯	H.12.0	141.7 141.8	83.0 83.0	2.413 2.411	2.41	箱			
No2001.86A	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.0	316.9 317.0	187.8 187.9	2.454 2.455	2.46	箱	小気泡		
No2001.86B	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.0	289.2 289.2	170.6 170.6	2.438 2.438	2.44	箱			
No2001.86C	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.0	318.3 318.3	188.4 188.5	2.450 2.452	2.46	箱	小白石		
No2001.86D	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.15.9	307.4 307.4	181.8 181.9	2.447 2.449	2.45*	箱	小気泡		
No2001.86E	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.0	267.0 267.1	157.5 157.5	2.438 2.437	2.44	箱			
No2001.86F	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.15.9	336.2 336.2	198.9 199.0	2.448 2.450	2.45*	箱	気泡		
No2001.86G	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.3	332.9 333.0	197.4 197.4	2.456 2.455	2.46	箱	気泡		
No2001.86H	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.0	306.9 307.0	181.3 181.3	2.443 2.442	2.44	箱	気泡		

資料番号	資 料 名	寸 法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	$\frac{W_1}{(W_1 - W_2)}$	比重	備 考	註	写真
No2001.86I	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.1	308.0 ^g 308.1	182.1 ^g 182.1	2.446 2.445	2.45*	箱 気泡やや多		
No2001.86J	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.1	297.6 297.6	176.0 176.0	2.447 2.447	2.45*	箱 小気泡		
No2001.86K	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.0	323.8 323.9	191.9 192.0	2.454 2.455	2.45	箱		
No2001.86L	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.0	294.6 294.7	174.6 174.7	2.455 2.455	2.46	箱		
No2001.86M	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.1	302.3 302.4	179.0 179.0	2.451 2.450	2.45	箱 欠(山1)		
No2001.86N	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.15.9	292.6 292.7	173.4 173.5	2.454 2.455	2.46	箱 気泡		
No2001.86O	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.3	293.3 293.4	173.2 173.3	2.442 2.442	2.44	箱		
No2001.86P	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.2	295.1 295.1	174.0 174.1	2.436 2.438	2.44	箱 欠		
No2001.86Q	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.0	290.0 290.0	171.5 171.6	2.447 2.449	2.45*	箱		
No2001.86R	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.15.9	334.8 334.9	198.8 198.9	2.461 2.462	2.46	箱		
No2001.86S	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.1	293.9 294.0	173.4 173.5	2.439 2.439	2.44	箱 小気泡		
No2001.86T	ガラスダイヤ・宝珠つなぎ/唐草文皿	D.16.0	315.3 315.4	186.8 186.9	2.453 2.454	2.45	箱 破損		
No2001.87	ガラス蓮華/蓮華文皿	D.18.3	449.0 449.0	297.4 297.3	2.961 2.959	2.96	箱		
No2001.111	ガラスゼムール柵文口切り盆	D.21.7	445.5 445.5	260.9 261.0	2.413 2.414	2.41	箱		
No2001.114	中空ステム杯	H.9.3	92.9 93.0			—	箱		

資料番号	資 料 名	寸 法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	$\frac{W_1}{(W_1 - W_2)}$	比重	備 考	註	写真
No2001.115	腰切りタンブラー	H.10.7 ^{mm}	395.0 ^g 395.0	235.2 ^g 235.2	2.471 2.471	2.4 _r	気泡		
No2001.121	金線型吹き筒形口切り壺	D.31.4	1067.6 1067.6	728.1 728.0	3.144 3.143	3.14	小気泡 小異物		
No2002.19A	プレス剣菊/縦筋文小皿	D.8.5	83.6 83.7	55.1 55.1	2.933 2.926	2.9 _s	箱		
No2002.19B	プレス剣菊/縦筋文小皿	D.8.3	83.7 83.8	55.2 55.3	2.936 2.940	2.9 _s	箱		
No2002.19C	プレス剣菊/縦筋文小皿	D.8.3	72.3 72.3	47.6 47.6	2.927 2.927	2.9 _s	箱		
No2002.19D	プレス剣菊/縦筋文小皿	D.8.4	85.7 85.8	56.5 56.6	2.934 2.938	2.9 _s	箱		
No2002.19E	プレス剣菊/縦筋文小皿	D.8.1	79.5 79.6	52.5 52.5	2.944 2.937	2.9 _s	箱		
No2002.19F	プレス剣菊/縦筋文小皿	D.8.5	80.9 81.0	53.3 53.3	2.931 2.924	2.9 _s	箱		
No2002.19G	プレス剣菊/縦筋文小皿	D.8.1	84.9 85.0	56.0 56.0	2.937 2.931	2.9 _s	箱		
No2002.19H	プレス剣菊/縦筋文小皿	D.8.2	81.7 81.8	54.0 54.0	2.949 2.942	2.9 _s *	箱		
No2002.23	切り垂れ幕文角台杯	H.8.9	131.7 131.8	77.7 77.8	2.438 2.440	2.4 _s	蘭から近年の輸入 19世紀中頃 英国製		
No2002.24A	切り露文フナーク置き	L.7.5	39.0 39.0	23.0 23.1	2.437 2.452	2.4 _s	蘭から近年の輸入		
No2002.24B	切り露文フナーク置き	L.7.5	40.0 40.0	23.8 23.9	2.469 2.484	2.4 _s	蘭から近年の輸入		
No2002.24C	切り露文フナーク置き	L.7.5	38.8 38.8	23.0 23.0	2.455 2.455	2.4 _s	蘭から近年の輸入		
No2002.24D	切り露文フナーク置き	L.7.4	38.4 38.4	22.9 22.9	2.477 2.477	2.4 _s	蘭から近年の輸入		

資料番号	資 料 名	寸 法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	(W ₁ -W ₂)	比重	備 考	註	写真
No2002.24E	切子櫛文フナーク置き	L.7.5 cm	39.4 ^g 39.4	23.4 ^g 23.4	2.462 2.462	2.46	蘭から近年の輸入		
No2002.28	金線切子菊/ストローベリーダイヤモンド文 □切り盤	D.20.7	500.8 500.9	295.5 295.5	2.439 2.438	2.41	箱		
No2002.32	切子宝石入れ	H.7.2	130.6 130.7	77.0 77.0	2.433 2.436	2.43	蘭から近年の輸入		
No2002.33	切子剣菊/霰文楕円小皿	L.10.0	78.1 78.1	46.3 46.3	2.455 2.455	2.46	蘭から近年の輸入		
No2002.39	切子剣菊/霰文楕円小鉢	L.12.8	258.5 258.6	152.0 152.0	2.427 2.425	2.43	蘭から近年の輸入 気泡		
No2002.40A	切子霰文フナーク置き	L.7.9	48.2 48.2	28.6 28.7	2.459 2.471	2.47	蘭から近年の輸入		
No2002.40B	切子霰文フナーク置き	L.7.9	48.2 48.2	28.0 28.0	2.386 2.386	2.39	蘭から近年の輸入		
No2002.47	セラヴェユール若葉文フアン角台杯	H.9.5	103.7 103.7	61.6 61.6	2.463 2.463	2.46	英から近年の輸入 約19世紀中期から後期		
No2002.48	セラヴェユール羊歯文杯	H.13.0	196.0 196.0	116.9 117.0	2.477 2.481	2.48	英から近年の輸入 約1860—1870年代		
No2002.55A	プレス九曜・宝珠つなぎ/フーチ付き葉文皿	D.15.5	207.4 207.5	124.8 124.9	2.510 2.512	2.51	箱 気泡		
No2002.55B	プレス九曜・宝珠つなぎ/フーチ付き葉文皿	D.15.6	228.8 228.9	137.6 137.6	2.508 2.507	2.51	箱 気泡		
No2002.55C	プレス九曜・宝珠つなぎ/フーチ付き葉文皿	D.15.5	179.9 180.0	108.2 108.2	2.509 2.506	2.51	箱 小気泡		
No2002.55D	プレス九曜・宝珠つなぎ/フーチ付き葉文皿	D.15.5	191.6 191.7	115.2 115.3	2.507 2.509	2.51	箱 気泡		
No2002.55E	プレス九曜・宝珠つなぎ/フーチ付き葉文皿	D.15.5	203.8 203.9	122.7 122.7	2.512 2.511	2.51	箱 小気泡 底に鉄 錆		
No2002.56	切子菊/ストローベリーダイヤモンド文小鉢	D.7.2	137.1 137.1	80.3 80.4	2.413 2.417	2.42	蘭から近年の輸入		

資料番号	資料名	寸法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	$\frac{W_1}{W_1 - W_2}$	比重	備考	註	写真
No2002.57	切り液/縦筋文小皿	D.11.0 ^{cm}	188.7 ^g 188.8	111.5 ^g 111.5	2.444 2.442	2.4	蘭から近年の輸入 小気泡		
No2002.92	プレスオーケウ文/葉文皿	D.21.0	702.2	481.8 481.9	3.187 3.187	3.1 ₆	箱 New England, 1830—1845		
No2002.109A	切り紡錘文杯	H.12.2	255.4 255.4	175.5 175.5	3.196 3.196	3.2 ₀			
No2002.109B	切り紡錘文杯	H.11.8	245.3	168.4	3.189	3.1 ₉			
No2002.109C	切り紡錘文杯	H.11.7	216.2 216.3	148.2 148.2	3.179 3.176	3.1 ₈			
No2002.109D	切り紡錘文杯	H.12.1	233.0 233.0	159.7 159.8	3.178 3.183	3.1 ₈			
No2002.109E	切り紡錘文杯	H.11.8	215.5	147.7	3.178	3.1 ₈	小欠		
No2002.109F	切り紡錘文杯	H.11.8	221.1 221.2	151.5 151.6	3.176 3.178	3.1 ₈	小欠		
No2002.121	ダイヤエモンド線彫り獅子文コンボート	H.16.4	296.3 296.4	186.1 186.1	2.688 2.687	2.6 ₀	箱 小気泡		
No2002.123	梨旋文黄色瓶	H.17.9	167.4 167.5	100.0 100.0	2.483 2.481	2.4 ₈	箱 多気泡		
No2002.131	切り襷文角台大杯	H.17.4	881.3 881.3	603.0 603.0	3.166 3.166	3.1 ₇	箱		
No2002.153①	プレス菊/矢来・円文蓋物(蓋)	H.7.7	288.0	173.3	2.510	2.5 ₁	箱 慶応3年		
No2002.153②	プレス菊/矢来・円文蓋物(身)	H.6.0	380.0 380.0	228.9 229.0	2.514 2.516	2.5 ₂	箱 慶応3年 気泡 底研腫		
No2003.4	グラヴェール羊歯文コンボート	H.12.5	438.5 438.6			—	英から近年の輸入 ステム中空		
No2003.9	プレス縦筋文コンボート	D.21.1	1410.5 1410.5	949.0 949.1	3.056 3.057	3.0 ₆	箱 明治10年		

資料番号	資 料 名	寸 法	空中重量 W ₁	水中重量 W ₂	$\frac{W_1}{W_1 - W_2}$	比重	備 考	註	写真
No2003. 23A①	切り角形薬瓶	H.4.0	47.1 ^g 47.1	27.6 ^g 27.6	2.415 2.415	2.4 ₂	箱 天保14年		
No2003. 23B①	切り角形薬瓶	H.3.5	40.0 40.0	23.3 23.3	2.395 2.395	2.4 ₀	箱 天保14年		
No2003. 23A②	切り角形薬瓶	H.12.2	322.0 322.0	188.0 188.0	2.402 2.402	2.4 ₀	箱 天保14年 気泡		
No2003. 23B②	切り角形薬瓶	H.12.3	365.2 365.2	213.6 213.6	2.408 2.408	2.4 ₁	箱 天保14年		
No2003. 32	ガラスデュール羊歯文フインガラス	H.16.9	161.7 161.8	96.6 96.7	2.483 2.485	2.4 ₈	莖から近年の輸入		
No2003. 35	青色杯	H.6.3	58.3 58.3	34.6 34.7	2.459 2.470	2.4 ₆	蘭から近年の輸入 小気泡多 一部中空		
No2003. 36	青色杯	H.8.9	66.1 66.1	37.0 37.0	2.271 2.271	2.2 ₇	蘭から近年の輸入 小気泡多 一部中空		
No2003. 44A	ガラス蝶/蝙蝠文小皿	D.11.8	125.0 125.0	75.5 75.6	2.525 2.530	2.5 ₃	箱		
No2003. 44B	ガラス蝶/蝙蝠文小皿	D.12.0	117.0 117.0	70.7 70.8	2.532 2.532	2.5 ₃	箱		
No2003. 44C	ガラス蝶/蝙蝠文小皿	D.11.9	124.3 124.3	73.8 73.9	2.461 2.466	2.4 ₆	箱 気泡		
No2003. 44D	ガラス蝶/蝙蝠文小皿	D.12.0	129.0 129.0	76.3 76.4	2.447 2.452	2.4 ₆ *	箱 小気泡		
No2003. 44E	ガラス蝶/蝙蝠文小皿	D.11.9	107.0 107.0	63.5 63.5	2.459 2.459	2.4 ₆	箱 小気泡		
No2003. 44F	ガラス蝶/蝙蝠文小皿	D.12.0	115.6 115.7	68.6 68.6	2.459 2.456	2.4 ₆	箱		
No2003. 44G	ガラス蝶/蝙蝠文小皿	D.12.0	111.0 111.0	67.1 67.1	2.528 2.528	2.5 ₃	箱		
No2003. 44H	ガラス蝶/蝙蝠文小皿	D.11.8	122.1 122.2	72.9 72.9	2.481 2.478	2.4 ₈	箱		

資料番号	資 料 名	寸 法	容 積		比 重	備 考	注	写真
			容積 W ₁	容積 W ₂				
No2003, 44I	プレス機/製縮文小皿	D. 12.0 ^{mm}	127.3 ^g 127.4	77.2 ^g 77.3	2.540 2.542	2.5g	箱	
No2003, 44J	プレス機/製縮文小皿	D. 11.9	133.7 133.7	81.0 81.0	2.537 2.537	2.5g	箱 気泡	
No2003, 44K	プレス機/製縮文小皿	D. 11.9	126.3 126.2	75.1 75.1	2.466 2.469	2.4g	箱 気泡	
No2003, 44L	プレス機/製縮文小皿	D. 12.0	128.0 128.0	76.0 76.0	2.461 2.461	2.4g	箱	
No2003, 44M	プレス機/製縮文小皿	D. 11.9	130.6 130.6	77.7 77.7	2.458 2.458	2.4g	箱	

No2001, 63の測定結果は計測により消縮の差を算出し、これで見込み容積を算出して求めた。

Rights were not granted to include this image in electronic media.
Please refer to the printed journal.

No.1964.11A(-B)

No.1957.12

No.1950.1

Rights were not granted to include this image in electronic
media. Please refer to the printed journal.

No.1966.19

No.1959.65

No.1957.5

Rights were not granted to include this image in electronic
media. Please refer to the printed journal.

No.1970.1

No.1959.84

No.1957.8

Rights were not granted to include this image in electronic
media. Please refer to the printed journal.

No.1970.29

No.1960.15A(-B)

No.1957.11

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1982.143

No.1981.227A(-C)

No.1972.14

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1982.173

No.1981.252

No.1976.188

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1982.239A(-B)

No.1981.318

No.1979.39

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

Nos.1983.16-17

No.1982.68A(-B)

No.1981.68

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1983.231

No.1983.143

No.1983.22

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1984.48

No.1983.177

No.1983.39

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

Nos.1984.61A①②(-B①②)

No.1983.178

No.1983.92

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1987.18

No.1983.200

No.1983.95A(-G)

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1991.6

No.1988.39

No.1987.19

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1991.26A(-E)

No.1988.41

No.1987.20

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1992.7

No.1989.67A(-E)

No.1987.23

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1994.29

No.1990.3

No.1988.30A(-B)

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1996.47A(-H)

No.1996.43A(-S)

No.1994.51A(-C)

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1996.52A(-K)

Nos.1996.45-47

No.1994.55A(-C)

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1998.11

No.1996.45A(-F)

No.1994.58A(-H)

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.1998.12

No.1996.46A(-I)

No.1994.60

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2001.6

No.1999.89

No.1998.43A(-B)

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2001.9

No.2000.46

No.1998.81

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2001.29

No.2000.102A(-D)

Nos.1999.77A-B

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

Nos.2001.32A-B

No.2001.5

No.1999.87

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2001.82

No.2001.63

No.2001.38

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2001.86A(-T)

No.2001.66

No.2001.39

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2001.87

No.2001.69

No.2001.40

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2001.111

No.2001.72

No.2001.41

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2002.32

No.2002.19A(-H)

No.2001.114

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2002.33

No.2002.23

No.2001.115

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2002.39

No.2002.24A(-E)

No.2001.121

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2002.40A(-B)

No.2002.28

No.2002.19

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2002.123

No.2002.57

No.2002.47

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2002.131

No.2002.92

No.2002.48

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2002.153

No.2002.109A(-F)

No.2002.55A(-E)

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2003.4

No.2002.121

No.2002.56

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2003.36

No.2003.9

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2003.44

Nos.2003.23A—B

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2003.44A(-M)

No.2003.32

Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.

No.2003.35